



(ISC)² 第5回アジア・パシフィック Information Security Leadership Achievementsプログラムのノミネート開始

2011年3月3日 --

世界最大の情報セキュリティプロフェッショナル団体で [CISSP® の運営を行う \(ISC\)²](#) (アイエスシー スクエア) は、第5回アジア・パシフィック Information Security Leadership Achievements ([ISLA](#)) プログラムのノミネートを開始すると発表しました。プログラムの開始以来、ISLAはアジア太平洋地域の10以上の経済圏において80人を超える優秀な情報セキュリティリーダーを表彰しています。実績のある組織のトップや情報セキュリティの専門家のノミネートは、www.isc2.org/isla からすることが出来ます。

ISLAプログラムは2007年に(ISC)²のグローバルアワードプログラムの一部としてスタートし、高い能力と倫理観を持ち合わせた情報セキュリティ人材育成への貢献を認識することを目的として、アジア太平洋地域における情報セキュリティリーダーによる継続的な取り組みを認定し表彰するものです。ISLAは(ISC)²の提供する専門家向けの資格とは独立して設定されている表彰精度です。ISLAのノミネート受付は次の3部門において行われます。

- ・ **Senior Information Security Professional部門**

ITセキュリティ管理に責任をもつ最高セキュリティ責任者(CISO)、最高情報責任者(CIO)、ITセキュリティマネージャー、シニアセキュリティマネージャーなど、あらゆるITセキュリティの人材育成戦略、プログラムまたはプロジェクトにおいて、リーダーシップを発揮し、ITセキュリティの人材強化に多大な貢献をしたセキュリティ専門家。本カテゴリーにおける候補者は、少なくとも10年以上の実務経験のうち、ITセキュリティに直接関連する7年以上の実務経験を有する者とします。

- ・ **Managerial Professional for an Information Security Project部門**

最高情報責任者(CIO)、最高財務責任者(CFO)、プログラム/プロジェクトマネージャーなど、過去12カ月以内にあらゆるITセキュリティの人材育成戦略、プログラムまたはプロジェクトにおいてリーダーシップを発揮し、ITセキュリティの人材強化に多大な貢献をした情報セキュリティ以外の管理職または役員クラス。本カテゴリーにおける候補者は、その企業において少なくとも10年以上の実務経験を有するシニアクラスの方々となります。



- ・ **Information Security Practitioner部門**

セキュリティプログラム（例：セキュリティ意識向上およびトレーニングプログラムの開発や運用、高度なセキュリティ評価の実施など）の実施および/または運用・管理に携わっているセキュリティ業務従事者。本カテゴリーにおける候補者は、少なくとも6年以上の実務経験のうち、ITセキュリティに直接関連する3年以上の実務経験を有する者とします。

2010年には、(ISC)²は『コミュニティサービススター』という特別賞を新たに設け、過去12カ月にわたり、社内外の所属するコミュニティの内外を問わずセキュリティに対する意識向上プログラムの開発や拡大推進に多大な貢献した方々を認定し表彰するものです。

(ISC)² Asian Advisory Board (AAB) のメンバーにより構成される受賞者審査委員会(NRC)は、選考基準と適格要件に基づき、上記3分野からの受賞者を審査し選定します。NRCメンバーの一覧は <https://www.isc2.org/InnerPage.aspx?id=6120>をご覧ください。

「(ISC)²は、アジア太平洋地域のISLAプログラムが著しい成長を遂げ、益々高い評価を受けていることを誇りとしています。ノミネートされる人数も毎年増え、業界トップの情報セキュリティリーダーを認定する本プログラムの質の維持に努める励みとなっています」と(ISC)²エグゼクティブディレクターのW. Hord Tipton、CISSP-ISSEP、CAP、CISA氏が述べています。

またAABの共同議長および(ISC)²フェローであるLee Jae-woo博士は、「私自身、今年もISLA受賞者審査委員会に参加し、これまで実質的な認知度が低かった、この成長産業のパイオニアたちを前面に押し出す活動に引き続きかかわれることを楽しみにしています」と話しています。

2010年の受賞式では、以下の4名の方に代表して、受賞に至った業績の事例紹介をしていただきました。

- ・ Senior Information Security Professional部門および コミュニティサービススター：Robert H. Deng博士、シンガポールマネジメント大学情報システム学部・研究所教授・副学部長（シンガポール）
- ・ Senior Information Security Professional部門：Dong Hoon Park氏、NICS Tech Co. CEO（韓国）
- ・ Managerial Professional for an Information Security Project部門：稲垣隆一氏、稲垣隆一法律事務所弁護士（日本）



- ・ Security Practitioner部門： Frank Kai Fat Chow氏、CISSP-ISSAP、ISSMP、CSSLP認定者、Automated Systems Ltd. シニアシステムマネジャー（香港）

紹介された受賞者の功績の詳細は<https://www.isc2.org/isla-showcased-projects.aspx>をご覧ください
だとか、2010 ISLAエディトリアル

<[http://www.isc2.org/uploadedFiles/\(ISC\)2_Public_Content/About_ISC2/Awards_and_Designations/ISLA/CIO%20ISLA%20Advetorial.pdf](http://www.isc2.org/uploadedFiles/(ISC)2_Public_Content/About_ISC2/Awards_and_Designations/ISLA/CIO%20ISLA%20Advetorial.pdf)>をお読みください。

ノミネートフォームはwww.isc2.org/isla からダウンロードいただけます。ノミネートの締切日は2011年5月6日です。(ISC)²は、2011年7月26日にインドネシアのジャカルタで開催される(ISC)² [SecureAsia@Jakarta](http://www.isc2.org/isla) Conferenceと同時開催の表彰式ディナーの席で表彰式を行ないます。

(ISC)²®について

(ISC)²は、世界135カ国以上に75000人近くの会員を擁する、最大級の認定情報セキュリティ専門家の非営利会員団体です。代表的な資格として世界的に認識されている、Certified Information Systems Security Professional (CISSP®)のほか、Certified Secure Software Lifecycle Professional (CSSLP®)、Certification and Accreditation Professional (CAP®)、Systems Security Certified Practitioner (SSCP®)の資格認定を行っています。(ISC)²の認定資格は、個人認証に対する世界基準であるANSI/ISO/IEC標準17024の厳格な要件を満たした初のIT関連資格のひとつです。(ISC)²はまた、情報セキュリティに関する規範をまとめたCBK®に基づいた、教育プログラムやサービスも提供しています。詳細については、<http://www.isc2.org>をご覧ください。また、日本での活動については、<https://www.isc2.org/japan/>をご覧ください。

- 2011, (ISC)² Inc. (ISC)², CISSP, CSSLP, ISSAP, ISSMP, ISSEP, CAP, SSCPおよびCBK は、(ISC)², Inc. の登録商標です。

(ISC)² のTwitter: <https://twitter.com/ISC2>

(ISC)² のYouTube: <http://www.youtube.com/isc2tv>

お問い合わせ先：



衣川 俊章 (Toshi Kinugawa)

(ISC)²ジャパン

電話番号 : +81 (0)3 6757-0138

メール : tkinugawa@isc2.org

出所 : (ISC)²